

平成26年度 相模女子大学との連携実績

	事業名	事業内容	局	部	担当課	備考
1	仮設防音ハウスへのイメージアップイラスト	相模原市の下水道整備への取組みを市民へ情報発信することを目的として、工事(公共下水道工事境川第25-イ雨水幹線整備工事(1工区))で設置した仮設防音ハウス(37m×19m、高さ11m)の壁に相模女子大学の学生に描いていただいたイラストを貼り付け、下水道工事のイメージアップを図った。	都市建設局	土木部	下水道施設課	新規
2	環境審議会	本市における環境の保全に関する基本的事項について、市長の諮問に応じて調査審議し、その結果を答申し、又は意見を建議すること。	環境経済局	環境共生部	環境政策課	継続
3	さがみはら環境まつり	さがみはら環境まつりに出展。	環境経済局	環境共生部	環境政策課	継続
4	防災マイスター派遣事業	キッズサマースクールへの防災マイスター派遣。	危機管理局		危機管理課	新規
5	広域避難場所	広域避難場所としての使用。	危機管理局		危機管理課	継続
6	がん検診受診促進パートナー	市がん検診受診促進を図ること。	健康福祉局	保健所	健康企画課	継続
7	健康普及啓発	大学・短大の1年生を対象にライフプラン・子宮頸がん・適正体重・たばこについて健康教育を実施。	健康福祉局	保健所	健康企画課	継続
8	就職状況把握とニーズ調査	大学就職担当課を訪問し、学生の就職状況やニーズ、現状の就職課による支援内容などについてヒアリングを実施。	環境経済局	経済部	雇用政策課	新規
9	ブラック企業周知啓発	ブラック企業の周知啓発のため、神奈川県作成の啓発リーフレットを配架。	環境経済局	経済部	雇用政策課	新規
10	第18回統一地方選挙における臨時事務従事者募集	選挙日当日の投票事務・開票事務・期日前投票事務の非常勤職員を募集するもの。			選挙管理委員会	新規
11	第18回統一地方選挙啓発ポスターの掲示	選挙啓発ポスターを大学構内に掲示するもの。			選挙管理委員会	新規
12	相模原市地域活動・市民活動ボランティア認定制度	これから社会に出る若い方々に、地域活動や市民活動に親んでもらうためのきっかけづくりとして実施するもので、主体的にボランティア活動に取り組み、地域住民の福祉の増進及び市民生活の向上に貢献した学生及び学生グループに認定証を贈呈する。	市民局		市民協働推進課	新規
13	相模原ごみDE71大作戦	小学生を対象に、本市のごみ・資源の排出方法について出前講座を行った。	環境経済局	資源循環部	資源循環推進課	継続
14	使用済小型家電リサイクル事業	専用の回収ボックスを大学施設内に設置し、使用済小型家電の回収を実施したもの。	環境経済局	資源循環部	資源循環推進課	継続
15	観光人材育成事業	観光振興に携わる事業者や観光関係団体等、および本市の観光振興に関心を持つ市民一般を対象について、外国人観光誘客に対する機運の向上を促進すること。	環境経済局	経済部	商業観光課	新規
16	子どもまつり	子どもまつりのボランティアとして健康栄養学科の学生を派遣してもらった。	教育局	生涯学習部	上鶴間公民館	継続
17	図書館サービスの相互協力	資料の閲覧等、図書館サービスの相互協力 「相模原市内大学図書館等と相模原市立図書館との相互協力に関する協定書」による	教育局	生涯学習部	図書館	継続
18	みんなの消費生活展	市民に消費者としての意識をもつきっかけづくりの場として、くらしに役立つ情報や市内の消費者団体等の活動発表を展示。 当該大学においては、「夏休み子ども消費者教室」での実施内容を中心に活動内容を展示。	市民局		生活安全課	継続
19	相模原市消費生活審議会	本市の消費生活に関する重要事項について審議し意見を述べる審議会について、委員として参加している。	市民局		生活安全課	継続
20	夏休み子ども消費者教室	小学生を対象に、大学生が作成した「おつかいすごろく」を用いて、消費者としての必要な知識を身につける機会とした。	市民局		生活安全課	継続
21	大学との消費者被害防止のための懇談会	相談事例の概要、消費生活相談員による消費者被害の実情報告、大学との意見交換など	市民局		生活安全課	継続
22	食に係るリスクコミュニケーション及び情報提供の推進	かながわ食の安全・安心キャラバン:正しい食品の取扱いや食中毒についての講義、実験及びグループ討議を実施し、情報共有や相互理解を図る。 相模原市食の安全・安心懇話会:食に係る安全・安心の確保の推進を図るため、消費者、事業者、学識経験者等による情報及び意見を交換する。	保健福祉局	保健所	生活衛生課	継続

23	食生活支援講座	栄養が偏りがちな働き盛りの男性を対象に、バランスのとれた食事に必要な知識を料理実践とともに学ぶことにより、健康に対する意識の向上を図る。	教育局	生涯学習部	大野南公民館	継続
24	男女共同参画審議会	・男女共同参画審議会委員として大学教員を委嘱。 ・同審議会公募委員選考委員を大学教員へ依頼。	市民局		男女共同参画課	継続
25	男女共同参画啓発事業	男女共同参画に関する市民意識の啓発を図ることを目的に、文化祭へ出展。	市民局		男女共同参画課	新規
26	附属機関委員	附属機関である社会福祉審議会委員として参加している。 (専門分科会所属先: 児童福祉専門分科会)	健康福祉局	福祉部	地域福祉課	継続
27	「若い世代のまちづくりへの参画促進」に関する調査業務委託	・大学生が南区内の地域イベントに参画し、現状の把握と若い世代の視点からみた課題点等の整理、活性化方策の検討を行う(相模原よさこいRANBU!、大野南地区ふるさとまつり、大野南地区連合自主防災事業、ざる菊花見会、芝ざくらラインをきれいにしよう、相武台芸術祭、相武台みんなの歌制作、東林間商店街情報発信プロジェクトの8事業に参画)。	南区役所		区政策課	継続
28	相模女子大学学生インターンシップ	南区役所でインターンシップを実施する。	南区役所		区政策課	継続
29	南区区民会議	・南区のまちづくりに関する必要な事項について、市長の諮問に応じて調査審議し、その結果を答申、または建議する。 ・「南区区ビジョン」の推進方策の検討を行う(区内大学の中から相模女子大学の学生1名、各大学の教授が委員として参画)。	南区役所		区政策課	継続
30	地場農畜産物の消費拡大及びブランド化	市内産農畜産物「さがみはらのめぐみ」のPR・消費拡大を推進するため、相模女子大学(栄養科学部健康栄養学科)の協力により昨年は「ごぼう料理レシピ集」を作成。また、農業まつりではブランド候補品目の「さがみグリーン」を使用した「さがみ菜クッキー」のレシピや試食品を提供しPR。	環境経済局	経済部	農政課	継続
31	第40回相模原市文化財展	文化財研究団体による日ごろの文化財研究活動の成果を一同に発表し、相模原市域文化の振興と生涯学習の推進に寄与すること。	教育局	生涯学習部	文化財保護課	継続
32	文化財保護審議会	相模原市文化財の保存と活用に関する条例に基づき行うこと。	教育局	生涯学習部	文化財保護課	継続
33	研修講師	陽光園職員向けの研修講師	健康福祉局	福祉部	陽光園	新規
34	乳幼児のメディア利用に関わる地域連携モデル事業(仮)	乳幼児のメディア接触・利用に関する実態調査研究を行い、研究結果より、地域の団体等と連携したメディア教育モデルを打ち出す。	健康福祉局	こども育成部	保育課	新規
35	たのしさアップ!おいしさアップ!食育フェア	市民に食育を周知するとともに、参加者と実施者が相互に食育の関心を高めることを目的とし、食育に関する展示や体験を実施。	健康福祉局	保健所	地域保健課	継続